

公益財団法人大学セミナーハウス主催 駐日欧州連合代表部後援

グローバルアカデミーセミナー 第8回 EUセミナー

再生するEUと世界

■開催日程：2019年12月13日(金)～15日(日)(2泊3日)

■開催場所：大学セミナーハウス(東京都八王子市下柚木1987-1)

■開催趣旨

EUセミナー企画委員長 渡邊啓貴

EUはその幹部の任期満了に伴い、秋から新体制になります。トランプ政権のアメリカ第一主義に翻弄される世界ですが、10月末を期限とするイギリスのEU離脱、米国との関税摩擦、イラン核合意問題に直面しながら、EUは新たに共通防衛政策や共通予算などの次の統合段階に進もうとしています。新しい布陣となったEUは今後どのように進んでいくのでしょうか。皆さんと考えたいと思います。

■特別講演「駐日欧州連合代表部代表」予定

第1分科会「世界経済の転換とEU」

指導講師：太田 瑞希子先生(日本大学経済学部講師)
田中 素香先生(中央大学経済研究所客員研究員・東北大学名誉教授)

第2分科会「EUの新体制と市民社会」

指導講師：福田 耕治先生(早稲田大学政治経済学術院教授)
武田 健先生(東海大学政治経済学部講師)

第3分科会「ブレグジット後のEU」

指導講師：小久保 康之先生(東洋英和女学院大学国際社会学部長・教授)
渡邊 啓貴先生(帝京大学法学部教授・東京外国語大学名誉教授)

第4分科会「新たな日欧関係」

指導講師：蓮見 雄先生(立教大学経済学部教授)
明田 ゆかり先生(獨協大学経済学部非常勤講師
・元外務省経済局国際経済課課長補佐)



募集対象：大学生、留学生、高校生、社会人

募集人員：70名(先着順)

参加費：会員校学生(講師ゼミ生を含む)10,000円、一般校学生12,000円、留学生8,000円、高校生5,000円、社会人14,000円 *参加費には宿泊・食事・受講費・消費税を含みます。

申込方法：「大学セミナーハウス」HP(<https://iush.jp>)のトップページ「第8回EUセミナー」の告知欄より申込ページに入り、必要事項をご入力の上、お申込みください。

申込締切：12月7日(土)

問合せ先：大学セミナーハウスグローバルアカデミーセミナー事務局

TEL:042-676-8512(直) Email:g-sun@seminarhouse.or.jp

*スケジュールの詳細はお申込み後にメールにて送付いたします。



再生するEUと世界

特別講演「駐日欧州連合代表部代表」予定

分科会主旨

分科会では、講師指導のもと、問題設定、解明、まとめといった段取りで議論を展開します。
ご関心のあるテーマ（分科会）を選んでいただきます。

太田 瑞希子

日本大学経済学部講師



田中 素香

中央大学経済研究所客員研究員
東北大学名誉教授



福田 耕治

早稲田大学政治経済学術院教授



武田 健

東海大学政治経済学部講師



小久保 康之

東洋英和女学院大学
国際社会学部長・教授



渡邊 啓貴

帝京大学法学部教授
東京外国語大学名誉教授



蓮見 雄

立教大学経済学部教授



明田 ゆかり

獨協大学経済学部非常勤講師
元外務省経済局国際経済課課長補佐



第1分科会 世界経済の転換とEU

EUは今、米国トランプ政権の反EU行動（発言や関税賦課など）、中国の「一帯一路」戦略と中国企業の進出によるEU分断、Brexit（英国のEU離脱）が引き起こしかねない混乱という3つの困難に直面している。米中英3カ国の行動は世界の新時代到来を意味しており、EUは短期的および長期的に対応していかなければならない。第1分科会では米中英3カ国とEUの関係を多角的に分析し、EUの立場と発展の方向性を探る。

第2分科会 EUの新体制と市民社会

2019年、EUでは欧州議会選挙が行われ、欧州委員長、欧州理事会常任議長、外務・安保政策担当上級代表といった主要ポストの陣営も変わった。このEU新体制の重要課題の一つに、市民との間に強固な繋がりを築くことがある。欧州の人々はEUを遠い存在だと捉えがちである。EUに批判的な勢力は、その点につけこみ、EUに対する人々の懐疑心を煽っている。EU新体制は、いかにして市民社会との繋がりを強化し、EUとしてのガバナンスの基盤を強化することができるのか、その方策をこの分科会では探ることとする。

第3分科会 ブレグジット後のEU

10月末に予定されているイギリスのEU離脱がまずどのような結果をもたらすか。①「合意なき離脱」となった場合のイギリス外交・対外的経済関係の行方、②北アイルランド問題、③排外主義的極右勢力が台頭するイタリアや東欧諸国の反EU勢力の台頭、④対中国政策・イラン合意をめぐるアメリカとの角逐など、多岐にわたる問題に直面するEUの将来について皆さんと一緒に考えてみたい。

第4分科会 新たな日欧関係

経済活動は易々と国境を越えて広がり、ルールの調和が求められている。だが、各地で狭い国益を強調するポピュリズムが台頭し、国際ルール的前提となるはずの民主主義や法の支配が軽んじられている。こうした中で、2019年2月、日EU間で経済連携協定(EPA)と戦略的パートナーシップ協定(SPA)が発効したことの意味は大きい*。日本とEUは、民主主義、法の支配といった価値を共有しているからだ。両協定は、「生きている(living agreement)」と形容されるように出発点にすぎないが、日本とEUの人々が新たな国際秩序を共に築いていく新たな機会となる。こうした視点からEPA・SPAを具体的に検討していく。(*SPAは暫定発効)

開催プログラム(予定)

■1日目 12月13日(金)

17:00～ 受付
18:00～18:45 夕食
19:00～20:45 開会・全体会(1)
20:45～20:50 オリエンテーション
21:00～22:30 分科会討論(1)

■2日目 12月14日(土)

8:00～9:00 朝食
8:45～9:15 学生幹事会連絡会
9:15～10:25 分科会討論(2)
10:30～12:00 特別講演(駐日欧州連合代表部大使)
12:00～13:00 昼食(大使と学生の懇談)
13:00～16:00 分科会討論(3)
16:15～18:00 全体会(2)(分科会中間報告会)
18:00～18:45 夕食
19:00～21:30 分科会討論(4)
21:30～ 情報交換会

■3日目 12月15日(日)

8:00～9:00 朝食・チェックアウト
9:30～12:00 分科会討論(5)
12:00～13:00 昼食
13:00～15:30 全体会(3)
15:30～ 修了証授与・閉会